

令和6年度第1回入札監視委員会議事録

開 催 日 時	令和6年5月28日（火） 10：00～11：30
開 催 場 所	八代市役所3階 入札室
出 席 委 員	岩坪要委員長・佐藤真理子委員・辻将人委員・長廣嘉代子委員・吉田充委員
審 査 対 象 期 間	令和6年1月1日 ～ 令和6年3月31日
抽 出 案 件	総 件 数

議題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
(1) 委員長職務代理者の指名について	吉田充委員を選出	
(2) 発注工事の報告	R5: 42件、R6: 73件 増減: +31件 ※不調不落件数 R5: 3件、R6: 8件 増減: +5件 このようになっているが、件数が増えるに従い、不落も増えたということか。	報告（契約検査課） 審査対象期間中の一般競争入札、指名競争入札、随意契約案件について報告。 そのように考えられる。
(3) 指名停止の報告		報告（契約検査課） 審査対象期間中の指名停止案件は1件、指名回避は1件
(4) 抽出事案の説明及び審議（質問事項への回答）		
① 遥拝八の字広場デジタルサイネージ・監視カメラ設置工事	【質問事項1】 落札率77%と低くなった理由はあるか。	回答書に沿って説明（担当課） 予定価格は、公共工事、建築工事共通費積算基準に基づき設定された予定価格である。 落札率が低くなった要因は、落札事業者の企業努力により諸経費を安く抑えることができたためであると思われる。

議 題	委員による意見・質問	担当課、事務局による説明・回答
	占有情報表示のためのデジタルサイネージとは、どういう事ができるのか。	利用状況についての情報や広場のマナー向上のための注意喚起、川で遊ぶ場合の注意事項等を標示するとともに、観光PR動画を流している。
② 八代市公共樹設置工事（八代処理区その1）・（八代処理区その2）・（千丁処理区）・（鏡処理区）	【質問事項2】 50万円以下の少額の契約で入札不調後に随意契約となっている。はじめてから随意契約にしない理由は何か。	回答書に沿って説明（担当課） 以前は公共樹設置の申請ごとに随意契約を締結していたが、小規模工事であり申請件数も多いことから、施工業者の確保が難しく申請者へご迷惑をおかけしていたことや、工事発注等の事務処理が煩雑となっていたことなどから、公共樹設置申請があった際の迅速かつ柔軟な対応が、年間を通じて担保できる単価契約での施工を平成29年度から実施している。 また、各工種の単価に成果数量を乗じて得た額が請負金額となるが、予定箇所の少ない千丁処理区においても6,600,000円であることから入札としている。
③ 坂本町百済来下大門瀬地区農地災害復旧工事 ④ 西部公園通り線1号橋補修工事 ⑤ 郡築小学校トイレ改修機械設備工事（I期）	【質問事項4】 入札者数が10者と多数でありながら、落札率が99%となっている。この落札が公平公正に行われた旨の説明をお願いする。 落札率が99%というのは、10者も競争してこれくらいしか下がらないのかと思うがいかがか。	回答書に沿って説明（契約検査課） 本市では、熊本県土木工事標準積算基準書（歩掛）と最新の設計単価により、入札における予定価格を設定しており、それら全ての情報を何らかの形で事前に公表している。したがって、入札参加者は、直接工事費や諸経費の詳細まで把握でき、より個々の経営基盤に即した応札価格の設定が可能となっている。 このことに加え、円安や担い手不足により、資材価格や人件費が高騰していることが影響し、高い価格帯での競争が行われたものと推察される。 また、予定価格の事前公表については、官製談合を防止するために行っているものである。 入札については、電子入札により、公平・公正な入札が行われていると考えている。 熊本県の電子入札システムを活用しており、集まって入札する形をとっていないため、恣意的なものが入り込むことはない。 指名業者の選定においても、入札参加者資格審査委員会を開催し、公平・公正に選定しており、恣意的なものが入り込むことはなく、入札の手続き全体において、適切に行われているものと考えている。